

# 守ります、利根川!

## 令和4年河川管理レポート

利根川上流河川事務所では、公物管理を担う立場として、コロナ禍でも感染対策を講じながら、適切な河川管理の取り組みを実施しました。

堤防点検で発見した変形箇所の計測をしています。

**1** 異状がないか  
調べます

—河川の状態把握—

**2** 発見した異状  
を直します

—維持管理対策—

**3** 快適な環境  
を保ちます

—環境対策・地域連携—

topics

渡良瀬遊水地100周年 記念展示企画



国土交通省 関東地方整備局

利根川上流河川事務所

# すべては、街のため、 人のために。

1  
異状がないか  
調べます  
河川の状態把握

河川  
維持管理  
の仕事

2  
発見した異状を  
直します  
維持管理対策

3  
快適な環境を  
保ちます  
環境対策・地域連携



## 利根川の安心・安全を全力で支えています。

私たち、利根川上流河川事務所職員は、誰もが川とともに快適に過ごせるよう、利根川の維持管理をしています。

利根川の堤防や施設に異状がないか、氾濫する危険がないか、日々パトロールを行いながら、令和4年も様々な補修や対策を行いました。

自然豊かな利根川、そして私たちの暮らしを水害から守るため、自治体や建設業をはじめとする民間企業と協力しながら、これからも利根川を守りつづけます。

## 利根川ってどんな川？

曲がりくねって流れる利根川をまっすぐ伸ばすと、その長さはなんと全国第2位の322km。流域面積は、16,840km<sup>2</sup>で全国第1位です。利根川は、茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県及び東京都、1都5県にまたがります。流域人口の約1,309万人は、日本の人口の約1/10となるため、多くの都市用水や農業用水を供給しています。利根川は、首都圏さらには日本を支える重要な河川です。

## 利根川データ

水源地：大水上山（標高1,831m）群馬県利根郡みなかみ町  
流域面積：16,840km<sup>2</sup>（全国第1位）  
流域人口：約1,309万人（調査基準年：平成22年）  
総延長：322km（全国第2位）※利根川上流河川事務所は、このうち約130kmを管理しています。  
流域市町村：152区市町村（平成31年3月）  
河川数：822

# 異状がないか調べます ー河川の状態把握ー

災害などから暮らしを守るため、毎日のパトロール、堤防・機械・電気施設の点検、雨量や水位の観測などを行って、わずかな異状にも素早く対応しました。



写真1 パトロール



写真2 堤防点検



写真3 堤防除草



写真4 機械設備の点検



写真5 許可工作物（樋管）の安全性を検査



写真6 水位観測所の点検



写真7 低水流量観測

## 河川維持管理の基本「パトロール」 写真1

堤防や河川管理施設などの異状を早期に発見するためのパトロールは、河川維持管理の基本です。令和4年のパトロールでは、6,881件の様々な報告がありました。

### パトロールからの報告は合計 6,881件

堤防・河川管理施設などの異状	3,855件
不法投棄や危険行為など	1,980件
イベントや施設の利用状況など	681件
水質の状況や自然環境の変化など	365件



### ゴミすてないでマップ

パトロールで2番目に多く発見された「不法投棄や危険行為など」の1,980件うち、928件は不法投棄です。ゴミマップは、平成15年より「ゴミが不法投棄されている場所がどこなのか」知ってもらうため、河川環境の意識向上を目的に出張所毎に作成しています。



ゴミすてないでマップ

## 堤防点検で、異状を早期発見 写真2

堤防や河川管理施設に異状がないか確認するため、令和4年は全ての堤防を歩いて目視点検をしました。確認された異状308件は、大きな被害にならないように分析・評価をして対策を行いました。

### 特に多く発見された異状

モグラなどの小動物の穴	106件
侵食・植生異状	32件
亀裂	30件
排水不良	30件
陥没・不陸	29件



▲亀裂

## 堤防を除草して、異状を見逃さない 写真3

堤防点検の前には、異状を発見しやすいように堤防の除草を行います。令和3年から除草回数を最大3~4回に増やして、草丈を短く維持する試行を実施しています。

## 機械及び電気施設などの点検 写真4

水門や警報機器などの機械設備及び電気通信施設を伴う河川管理施設では、出水時に確実な動作ができるように毎月点検を実施しています。点検で確認された異状は、修理や部品の交換を行います。



▲機械設備の点検

## 許可工作物の安全性を検査 写真5

国土交通省関東地方整備局が許可して設置された樋管などの許可工作物が、適切に管理されているかを確認するために、各施設の管理者に対して立会検査を行い、必要な対応を指示しました。

## 危険な場所のチェック

河川の利用が多くなる夏休み前に安全に利用できるような危険な場所がないか点検します。発見した危険な場所は、河川利用者の安全を確保するため補修を行いました。



▲段差を土袋で補修

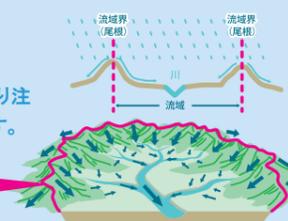
## 雨量・水位観測所の点検 写真6

流域の雨量や水位などの観測データは、出水時の避難指示や水防活動、濁水対策に活用するため、点検やデータ取得をしています。これらのデータを適切に取得できるように観測機器の点検やデータ収集・整理をしています。



### 流域って何？

流域は、山や平地などの地面に降り注いだ雨水が川に集まる範囲のことです。



尾根を結んだ線は「流れて集まる水」の分かれ目です。(流域界)

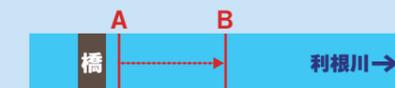
## 流量観測 写真7

河川管理の基礎資料になる流量の観測を行っています。平常時に流量を観測することを「低水(ていすい)流量観測」、出水時に観測することを「高水(たかみず)流量観測」といいます。利根川上流河川事務所管内では、令和4年は大規模な出水が発生しなかったことから、低水流量観測を行いました。

### 流量ってどんなふうに観測するの？

出水時に観測する「高水流量観測」は、増水した河川を船で観測するのは危険ですので、橋の上などから観測します。

流量を計測する道具は、一般的に「浮子(ふし)」という棒状のもので計測します。浮子を橋の上から投下して、AからBに流れる時間と距離から流量を算出します。



▲高水流量観測

Webサイトもご覧ください

国土交通省  
川の防災情報



全国の出水時の危険度を検索できます。

川の水位  
情報



全国の水位観測所の映像や情報をリアルタイムに配信。

リアルタイム情報  
水位・雨量



利根川上流管内の情報をリアルタイムに配信。

河川ライブ  
映像



利根川上流管内の映像をリアルタイムに配信。

# 発見した異状を直します —維持管理対策—

パトロールや堤防点検で発見した異状は、雨の日や出水時に、さらに大きな被害にならないように適切に補修を行いました。



### 亀裂

写真1

天端にできる亀裂は、雨水が浸透して堤防が崩れたり、歩行や自転車の走行などを妨げてしまう場合があります。このような亀裂は、注入材などで隙間を埋めて補修しました。

▲天端の亀裂

### 動物の穴

写真2

モグラやキツネなどが堤防に巣穴を掘ったり、イノシシがエサを探して掘り返す被害が出ています。これらの穴から雨水が浸透すると、出水時に堤防を破壊する原因となるため、発見後すぐに埋め戻すなどの補修を行うとともに穴掘り範囲や時期などを調査して、対策を行いました。

▲堤防の補修作業

### 護岸ブロックの復旧工事

写真3

護岸ブロックの陥没損壊は、利用者の転落などの危険があるため、発見後速やかに看板や立入禁止テープを設置して注意喚起を行います。陥没した空洞には土砂を投入して、護岸ブロックを再利用した復旧工事を行いました。

### 樹木の伐採

写真4

河川敷の樹木は、放置しておくと出水時に水の流れを妨げたり、堤防の侵食を助長して機能低下に至る可能性があります。そのような危険箇所にある樹木を伐採しました。伐採した樹木は、無償提供するなど有効活用しています。

### 伐採木無償提供

出水時に水の流れを妨げる樹木を伐採し、無償提供をしています。ニセアカシア・ムクノキなどの伐採木は、ガーデニングや薪ストーブに使用するなど活用されています。

伐採木無償提供の情報はこちらから

伐採木の無償提供情報は、利根川上流河川事務所ホームページやツイッターにて、随時配信しています。

無償提供情報  
伐採木配布・公募伐採

# 快適な環境を保ちます —環境対策・地域連携—

人や動植物にとって過ごしやすい自然豊かな環境を守るために、地域の人々と協力しながら様々な取り組みを行いました。



### ヨシ焼き

写真1

令和4年3月5日に実施した渡良瀬遊水地の「ヨシ焼き」は、自然環境を守るほかに病害虫の駆除や植物の芽生えを助けながら樹林化を防止したり、多くの豊かな湿地環境を守る効果があります。令和3年は悪天候のため中止だったことから2年ぶりの実施となりました。

### 水質事故訓練

写真2

利根川上流河川事務所では、水質事故発生時に迅速に対応するため、「水質事故訓練」を行いました。訓練は、簡易水質分析や流出時に油が下流に流れないようにオイルフェンスの設置訓練などを実施しました。万一の事故の備えや職員などが迅速に対応できるよう、常に危機管理意識を持って取り組みます。

▲オイルフェンスの設置

### 洪水対応演習

出水時に迅速な対応ができるよう「洪水対応演習」も実施しています。出水時における関係機関との情報伝達や被災時の対策工法などの検討を行い、防災体制に万全を期しています。

▲訓練の様子

### ラムサール条約登録10周年記念

写真3

渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録されてから10周年を迎えたことを記念して、令和4年7月3日にシンポジウムが開催されました。会場には約250名が来場し、イベントやパネルディスカッションをおして、コウノトリをはじめとした貴重な生きものが棲む渡良瀬遊水地の豊かな自然環境などが再認識され、将来に紡ぐための「渡良瀬遊水地宣言」が発表されました。

### 渡良瀬遊水地の視察研修

写真4

令和4年8月31日にマレーシアの防災関係者が研修の一環として渡良瀬遊水地を視察しました。多目的遊水池の機能や効果を学び、参加者からは渡良瀬遊水地の仕組みや取り組みに関する積極的な質問があり、大変有意義な研修となりました。

### 渡良瀬遊水地の見学

令和4年11月4日に芝浦工業大学の学生など24名が渡良瀬遊水地を見学しました。利根川や渡良瀬遊水地の概要を学び、第一排水門やウオッチングタワーを見学しました。国土交通省の現場の雰囲気を感じて、将来の担い手に繋がれば幸いです。

▲見学の様子



# 渡良瀬遊水地100周年 記念展示企画

渡良瀬遊水地周辺は、明治時代まで低湿地が広がる洪水の多い地域でした。その洪水被害を軽減するため、渡良瀬川・思川・巴波川の掘削と周囲堤の整備が行われ、今から100年前の大正11年(1922年)に渡良瀬遊水地が概成されました。

記念展示企画では、100年前の渡良瀬遊水地の様子が描かれている「渡良瀬川改修竣工図」を中心に、当時の様子を伺い知ることができる多数の古図を一般公開しました。展示された古図からは、「谷中湖はなぜハートのかたち?」「三県境はなぜこんなところに?」など、渡良瀬遊水地にまつわる謎が明らかになります。

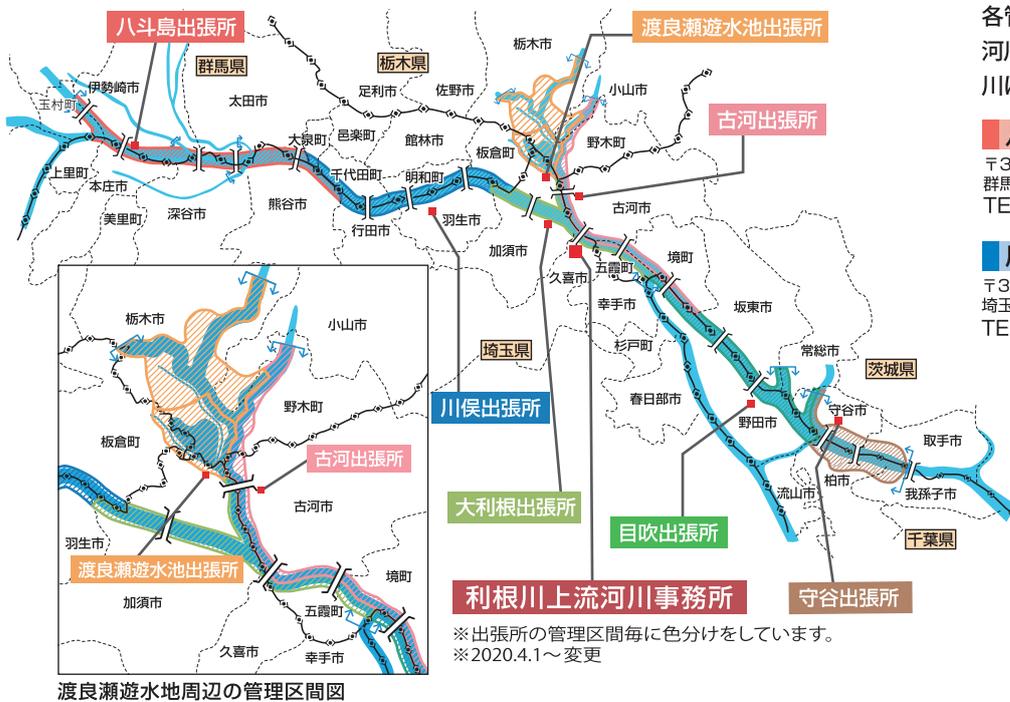
普段は、利根川上流河川事務所で保管され、非公開となっている古図を見ることができる貴重な機会となりました。



利根川上流河川事務所には、「利根川資料閲覧室」があります。この閲覧室には、江戸時代からの利根川の水害と治水に関する様々な資料が所蔵されています。事前に予約をいただければ、どなたでも閲覧できます。是非ご覧になってみてください。



## 出張所のご案内



各管理区分における河川の管理、河川工事の監督、河川巡視、河川利用に関する許可申請窓口、川に関する相談などの窓口

### 八斗島出張所

〒372-0827  
群馬県伊勢崎市八斗島乙913  
TEL.0270-32-0168

### 目吹出張所

〒278-0001  
千葉県野田市目吹1482  
TEL.04-7122-3014

### 川俣出張所

〒348-0051  
埼玉県羽生市本川俣840  
TEL.048-563-1992

### 守谷出張所

〒302-0116  
茨城県守谷市大柏355-7  
TEL.0297-48-2441

### 古河出張所

〒306-0036  
茨城県古河市桜町4-8  
TEL.0280-22-0487

### 渡良瀬遊水池出張所

〒349-1203  
埼玉県加須市柏戸345  
TEL.0280-62-2420

### 大利根出張所

〒349-1153  
埼玉県加須市新川通700-6  
TEL.0480-72-8360

もっと知りたい方はこちらをご覧ください

利根川上流河川事務所  
ホームページ

事務所から公表・紹介している  
全ての情報がご覧いただけます。



利根川上流河川事務所  
携帯電話サイト

利根川上流管内の防災や災害に  
関する情報を提供しています。



利根川上流河川事務所  
ツイッター

イベント情報や最新ニュース  
などを配信しています。



※本河川管理レポートは、令和4年1月から12月までに実施した河川管理行為を対象としています。